

モビリティ・マネジメント シンポジウム

人に街にやさしい公共交通

がしこいクルマの使い方を求めて

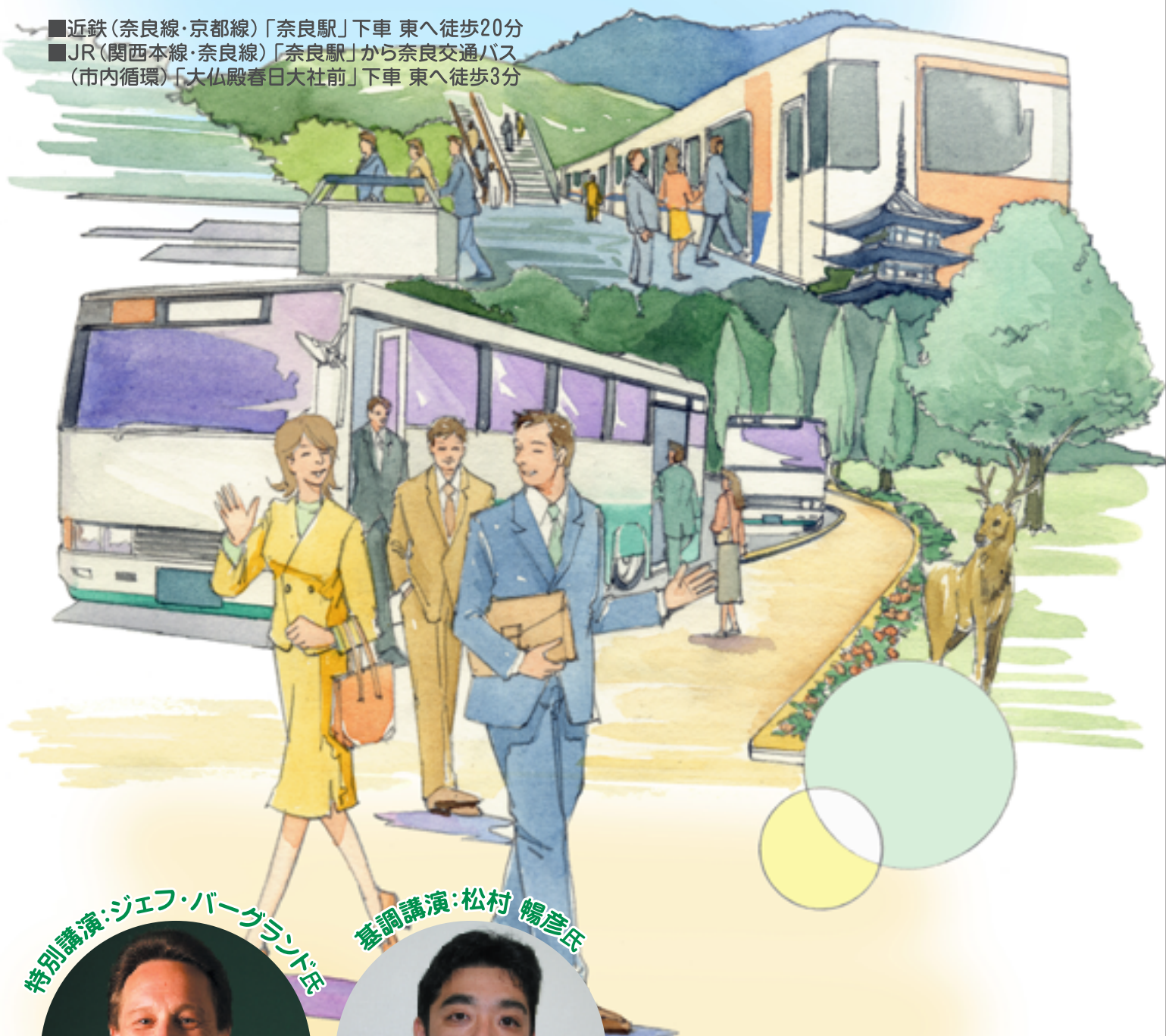
2007.3.4 (日)

13:30~16:40 (開場13:00)

奈良県新公会堂 能楽ホール

入場
無料

- 近鉄(奈良線・京都線)「奈良駅」下車 東へ徒歩20分
- JR(関西本線・奈良線)「奈良駅」から奈良交通バス(市内循環)「大仏殿春日大社前」下車 東へ徒歩3分



特別講演: ジェフ・バーグランド氏



帝塚山学院大学・大学院教授

基調講演: 松村 暢彦氏



大阪大学大学院工学研究科助教授

モビリティ・マネジメントとは

一人ひとりのモビリティ(移動)が自発的に変化することを促す、コミュニケーションを中心とした新しい交通政策

主催: 奈良県モビリティ・マネジメント協議会

構成: 国土交通省近畿地方整備局、国土交通省近畿運輸局、奈良県、奈良市、大和郡山市、天理市、生駒市、奈良交通(株)、(社)奈良県バス協会、近畿日本鉄道(株)、西日本旅客鉄道(株)、奈良県地球温暖化防止活動推進センター

開催にあたって

世界遺産をはじめとする重要な史跡・文化財が集中する古都奈良においては、2010年の平城遷都1300年記念事業を控え、環境にも最大限配慮した交通対策を実施し、交通渋滞や二酸化炭素排出量の削減に取り組んでいく必要があります。そこで、このシンポジウムでは、モビリティ・マネジメントのねらいや考え方などについての講演ならびにパネルディスカッションを行い、過度な自動車利用から公共交通機関や自転車などを利用するライフスタイルへと変化を促す機会にしたいと考えています。

13:00 開場(受付)

13:30 開会

13:40 特別講演 ジェフ・バーグランド氏
～14:20 『奈良発！古都で育むやさしい交通スタイル』

14:20 基調講演 松村 暢彦氏
～15:00 『私たちのまちと私の交通』

15:00 企業講演 江川 哲夫氏
～15:30 『環境活動とモビリティ・マネジメントの取り組み紹介』

-----休憩-----

15:40 パネルディスカッション
～16:40 ・コーディネーター 松村 暢彦氏 (大阪大学大学院工学研究科 助教授)
・パネリスト 村田 重雄氏 (国土交通省 近畿地方整備局 奈良国道事務所長)
嶋田 康敬氏 (奈良市市民生活部 市民安全室地域安全課長)
工藤 和秀氏 (近畿日本鉄道(株) 鉄道事業本部企画統括部計画部長)
遊津 隆義氏 (奈良県地球温暖化防止活動推進センター長)
江川 哲夫氏 (日立マクセル(株) 総務本部 総務部 主管)

16:40 閉会

ジェフ・バーグランド

帝塚山学院大学・大学院 教授
平城遷都1300年記念事業 評議員

1949年アメリカ合衆国サウスダコタ州生まれ。ミネソタ州カールトン大学に入学、在学中に同志社大学に留学。カールトン大学卒業後、同志社高等学校に就職。大手前女子学園教授を経て1998年より帝塚山学院大学人間文化学部教授に就任、現在に至る。奈良テレビ『ニュースONステージ』等で活躍中。

松村 暢彦 (まつむらのぶひこ)

大阪大学大学院工学研究科 助教授

1995年大阪大学大学院修士課程 修了。同工学部土木工学科助手を経て現職に就く。主な著書に『モビリティ・マネジメントの手引き』土木学会(共著)、『交通混雑の経済分析』頭草書房(共著)ほか。主な論文に『トラベルフィードバックプログラムの手続き簡略化による態度と行動変容への影響』(土木学会論文集,2003)『集団決定法による環境配慮への態度・行動変容効果の実証的研究』(土木計画学研究・講演集,2004)『自動車公害を題材とした交通環境学習プログラムの開発と実践』(土木計画学研究・論文集,2004)ほか

江川 哲夫 (えがわ てつお)

日立マクセル(株) 総務本部 総務部 主管

1976年神戸大学大学院工業化学科修了。日立マクセル株式会社入社。磁気テープ、電池の設計、製造課長、環境推進室室長などを経て現職に至る。主な業績はビデオテープ、リチウムイオン電池の生産上げ ほか

【パネリスト】

村田 重雄 (むらた しげお)

国土交通省 近畿地方整備局 奈良国道事務所長
1993年、京都大学大学院工学研究科修了、建設省入省。国土技術政策総合研究所道路研究部道路空間高度化研究室主任研究官、国土交通省道路局路政課課長補佐を経て、2006年12月から現職。

嶋田 康敬 (しまだ やすたか)

奈良市市民生活部 市民安全室地域安全課長
1972年、龍谷大学卒業。奈良市役所入庁。企画部環境保全課課長補佐、防災課長を経て、2006年4月から現職。現在、奈良市地域安全条例の制定及び犯罪抑止計画の策定、春・秋の交通安全運動を含めた交通安全思想の普及、主要駅周辺の放置自転車対策及び交通渋滞対策を担当。

工藤 和秀 (くどう かずひで)

近畿日本鉄道(株) 鉄道事業本部企画統括部計画部長
1979年、東京工業大学大学院社会工学科修了。近畿日本鉄道(株)入社。1999年、鉄道総局業務局営業企画部部長、2003年、(株)近鉄ステーションサービス出向を経て、2006年6月から現職。

遊津 隆義 (ゆうづ たかよし)

奈良県地球温暖化防止活動推進センター長
平群町在住。30年間松下電器産業(株)にてレーザーや先端医療機器などの研究開発に従事。2002年、奈良県ストップ温暖化推進員養成講座を受講。以降、美しい自然と共生する持続可能な奈良の街づくりに向けて、現活動に没頭。NPO法人奈良ストップ温暖化の会(NASO)理事長。

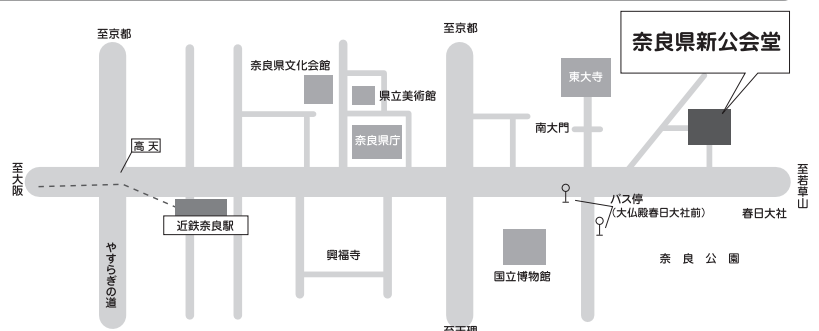
《会場》

奈良県新公会堂

住所:〒630-8212 奈良市春日野町101
TEL:(0742)27-2630

■近鉄(奈良線・京都線)「奈良駅」下車 東へ徒歩20分

■JR(関西本線・奈良線)「奈良駅」から奈良交通バス(市内循環)「大仏殿春日大社前」下車 東へ徒歩3分



○お問合せ先 奈良県モビリティ・マネジメント協議会事務局
奈良県企画部観光交流局交流政策課 梶、古川
〒630-8501 奈良市登大路町30番地 TEL.0742-27-8483 FAX.0742-23-1425